

平成27年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

茨城県

行事名称	第62回文化財防火デー訓練
実施期間・日時	平成28年1月24日（日）8：30～10：00
実施場所	鹿島神宮境内（茨城県鹿嶋市宮中2306-1）
主催者	鹿嶋市 鹿嶋市教育委員会 鹿嶋消防署 鹿島神宮 鹿嶋市消防団 鹿嶋市文化財愛護協会

■実施内容

訓練の想定

鹿島神宮境内の楼門南側樹叢より火災発生、鹿島神宮自衛消防隊は参拝者の避難誘導をするとともに初期消火を開始するが、延焼拡大となり、重要文化財の建造物や宝物殿等も類焼の危険にさらされる。

訓練の内容

鹿島神宮職員による自衛消防訓練（通報訓練・消火訓練・誘導訓練・救出訓練）と、消防署・消防団による放水訓練を行った。

参加者及び役割分担

鹿島神宮職員：通報・放水銃による初期消火・宝物類（模擬）の搬出・避難誘導・担架によるケガ人救出。
講評

市消防署：消防団への指導・放水訓練・救急車の出動・講評

市消防団：放水訓練

市交通防災課：消防団への連絡調整

市教育委員会：実施要項作成・記録撮影（写真）・講評

特に工夫した点

消防団には訓練に初めて参加する人も多いため、8：30に集合し消防署員から事前にレクチャーをうけて放水訓練に臨んでいる。

問題点・課題

消防車両の出動のタイミングが曖昧になってしまったため、来年度は通報から車両出動までの流れを事前打ち合わせで確認しておきたい。

その他

昨年度、駐車場が参拝客で混雑し訓練がスムーズに進まない場面があったため、今年度は、訓練車両の駐車場所を示し、参拝客に対して訓練への協力を促した。

訓練風景

